

武蔵野市立保育園のあり方検討有識者会議設置要領

（設置）

第1条 武蔵野市内の子ども・子育て支援関係施設の状況を踏まえ、専門的で幅広い視点から市立保育園の役割とあり方を検討し、保育・幼児教育の質の向上、子どもと子育てを応援するまちづくりを推進することを目的に、武蔵野市立保育園のあり方検討有識者会議（以下「会議」という。）を設置する。

（所管事項）

第2条 会議は、次に掲げる事項について、協議及び検討を行い、その結果を市長に報告する。

- (1) 市立保育園のあり方に関する事
- (2) 前号の検討に関連する事業及び事務に関する事
- (3) その他市長が必要と認める事

（組織）

第3条 会議は、次に掲げる委員6人以内をもって構成し、市長が委嘱し、又は任命する。

- (1) 学識経験のある者
- (2) 子ども・子育て支援に関する事業に従事する者
- (3) 公認会計士
- (4) 子ども家庭部長
- (5) 前各号に掲げる者のほか、市長が必要と認める者

（座長及び副座長）

第4条 会議に座長及び副座長各1人を置く。

- 2 座長は委員の互選により選出し、副座長は委員の中から座長が指名する。
- 3 座長は委員会を統括し、会議を代表する。
- 4 副座長は、座長を補佐し、座長に事故があるとき又は座長が欠けたときは、その職務を代理する。

（設置期間）

第5条 会議の設置期間は、第3条の規定による委嘱又は任命の日から、令和2年12月31日までとする。ただし、市長の決定により、必要に応じて設置期間を延長することができる。

(会議)

第6条 会議は、必要に応じて座長が招集する。

2 会議は、必要に応じてWeb会議で開催することができる。出席する委員は、武蔵野市Web会議システム利用ガイドラインを遵守するものとする。

3 座長が必要と認めるときは、会議に委員以外の者の出席を求め、説明又は意見を聴くことができる。

(事務局)

第7条 会議の事務局は、子ども家庭部子ども育成課が行う。

(その他)

第8条 この要領に定めるもののほか、会議について必要な事項は、市長が別に定める。

付 則

この要領は、令和2年6月9日から施行する。